

指定管理者運営評価シート

年度	令和2年度
担当課	障がい福祉課

1 公の施設

施設名称	佐賀市精神障害者地域生活支援センター
所在地	佐賀市兵庫北三丁目8番36号(佐賀市保健福祉会館3階の一部)
施設概要	<ul style="list-style-type: none"> ・建物面積: 相談・指導室 30㎡、食堂 41.5㎡、事務室 30㎡、交流室兼訓練室 53㎡ ・開館時間: 午前10時から午後7時まで(火曜日は午後5時まで) ・休館日: 第1土曜日、第2日曜日、第3土曜日、第4土曜日 12月29日から翌年1月3日までの日、市長が必要と認めるとき

2 指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	特定非営利活動法人プラッタさが	選定方法	公募
	所在地	佐賀市兵庫北三丁目8番36号	利用料金制	未導入
指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	<ul style="list-style-type: none"> ○運営業務 障害者相談支援事業に関する業務、障害者地域活動支援センター事業に関する業務、管理物件の維持管理に関する業務 ○維持管理業務 保守管理業務(建築物・建築設備の点検確認管理、備品・消耗品等の管理)、環境維持管理業務(清掃業務、施設保全業務) 			

3 施設の利用状況

利用状況(量)を示す指標名	単位	指定期間中の実績				
		令和元年度	平成2年度	平成3年度	令和4年度	令和5年度
① 相談件数(来所)	件	452	309			
② 相談件数(訪問)	件	62	75			
③ 相談件数(電話・メール)	件	3,162	3,241			
④ 連絡調整	件	36	76			
⑤ センター利用	人	4,289	2,825			

4 指定管理者の収支状況

(単位:千円)

		令和元年度	平成2年度	平成3年度	令和4年度	令和5年度
収入	指定管理料	20,500	20,500			
	利用料金収入	0	0			
	その他	1,743	3,059			
	計	22,243	23,559			
支出	支出	22,243	23,559			
	うち修繕費	0	0			
	うち人件費	19,317	20,652			

5 個別評価

◎評価基準

- A・・・要求水準を概ね満たしている
- B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
- C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。 	A
2	法令・協定書等の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。 	A
3	個人情報保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。 	A
4	職員の配置および実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。 	A
5	連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができているか。 	A
6	維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。 	A
7	安全対策・危機管理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。 	A
8	経理の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。 	A
9	利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができているか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。 	A
10	苦情、トラブル等対応	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。 	A

6 総合評価



A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援センター利用者数については、コロナウイルスまん延に伴う活動自粛により、対前年度比で35%ほど減少している。しかし、調理活動やスポーツ活動等の創作的活動、地域ボランティアや利用者との共同によるイベント開催等の社会との交流や、利用者同士によるグループ活動などといった活動メニューを設定・実施することで、精神障がい者の社会参加、自立に向けた取り組みを積極的に行っている。 ・相談業務は、コロナ禍の影響で来所者数は前年度と比べ減少しているものの、電話相談での対応により、全体の相談件数は昨年度並みとなった。このほか、自宅への訪問相談を行うなどの多様な相談体制により、障害者等の福祉に関する各般の問題に対して相談に応じ、情報の提供や助言などの必要な支援を行った。 ・施設の維持管理は適切に実施されている。
---	--